

水道事業動画マニュアルの制作 ～技術の継承及び人材育成～

2つのテーマ

近年、自然災害等が多く発生し各地で断水被害が頻発しており、給水車の出動回数も年々増加しています。こうした緊急時での出動に備えるため、訓練等で給水車の操作習得といった人材育成に取り組んでいるが、習得には時間と経験を有することから、給水車の操作や応急給水動画を作成しマニュアル化します。※現在は活字によるマニュアル

また、水道事業では、豊富な経験と知識を有するベテラン技術職員が、これから続々と定年退職を迎えます。水道はいわゆる汎用的な技術とは異なり、勘と経験に支えられている技術も多く、経験の蓄積で習得した技術（以下「熟練の技」という。）は水道事業にとって大きな宝であり、その技術の継承が課題となっています。そこで、その課題を解決する手段として、「熟練の技」を動画マニュアル化し、今後の技術研修などの教材として使用し、技術の継承をしていきます。

どんな動画を撮影するの？・全17種類

- テーマ1【給水車の操作等技術】防災・安全で安心な水
- ① 給水車の操作
 - ② 給水方法（応急給水）
 - ③ 配水池での受水方法
 - ④ 水質検査業務体験
- } 高校生が撮影・編集



- テーマ2【熟練の技】※主なもの
- ① 水道メーターの取付け・取外し作業
 - ② バルブのケレップ（パッキン）交換
 - ③ 断水作業（断水コマの挿入）
 - ④ 寿止水栓 修繕
- 他9種類



アピールポイント

- 若い世代に、「水道の安全で安心を守る技術」について関心を持ってもらうきっかけとするために、一部制作（撮影・編集）を防災教育に力を入れている「静岡県立駿河総合高等学校」の生徒が防災教育を兼ねて給水車の操作と応急給水作業を体験しながら行いました。
- 高校生の体験を中心に「給水車の操作等技術（防災・安全で安心な水）」、ベテラン職員の技術にフォーカスした「熟練の技」の2つをテーマで、動画を制作しました。